

開拓魂 大きく羽ばたく 当中生！ part3

令和5年度中体連上川代表決定戦

7月7日(金)～7月8日(土) (旭川市)
★全道大会出場

□男子バスケットボール 第3位

1回戦 当麻中 65-28 旭川忠和中
準決勝 当麻中 56-70 旭川緑が丘中

□女子バスケットボール 第3位

1回戦 当麻中 56-40 旭川東光中
準決勝 当麻中 33-47 旭川忠和中



□女子ソフトテニス

団体戦 予選リーグ2位
(決勝トーナメント)
準決勝 比布中央学校戦 惜敗 第3位

個人戦 水口・佐藤ペア 優勝★

清野・石上ペア 3回戦惜敗

□男子ソフトテニス

個人戦 仁木・中川ペア 1回戦惜敗

□女子柔道

団体戦 優勝★

個人戦 3年 保里 和風 優勝★
3年 扇谷心々菜 優勝★
2年 葛岡 桜華 第2位
1年 岸本 蓮 第3位
1年 扇谷漣志郎 2回戦惜敗
1年 坂本 夕真 1回戦惜敗



□剣道

個人戦 2年 鈴木 崇斗 1回戦惜敗



□女子ソフトテニス部

第17回U-14道北中学生ソフトテニス選考大会
7月15日(土) (旭川市)

女子シングルス 2年 佐藤 杏咲 第1位
2年 清野 未羽 第2位

*2選手は、7月22日(土)に滝川市で開催される、U-14中学生ソフトテニス選考大会(step-2)へ進出

8月の行事予定

1	火	夏季休業
2	水	
3	木	1年生夏休み学習会
4	金	スポーツテニス杯 ソフトテニス大会(~5日)
5	土	
6	日	
7	月	
8	火	女子バスケット オーガストリーグ(~9日)
9	水	
10	木	学校閉庁日
11	金	山の日
12	土	
13	日	
14	月	学校閉庁日
15	火	学校閉庁日
16	水	
17	木	職員会議 研修日
18	金	2学期始業式 中体連報告会
19	土	上川南部地区PTA連合子育て 研修会(オンライン) 夏季ソフトテニス研修大会 U15選手権バスケット ボール大会(~26日)
20	日	
21	月	学校祭係会議
22	火	1年遠足
23	水	1年生かたるべ交流 選挙管理委員会
24	木	上教研ブロック班研修 ALT
25	金	合唱練習・学級・係活動①
26	土	
27	日	
28	月	朝会 教育実習開始 合唱練習・学級・係活動②
29	火	合唱練習・学級・係活動③
30	水	全学年学力テスト
31	木	合唱練習・学級・係活動④

夏季休業中の学校閉庁日

当麻町内の学校は、8月10日(木)から
8月15日(火)までの間を学校閉庁日と
しております。

第44回北海道中学校水泳大会

7月21日(木)～7月23日(日)

函館市民プール
1年 浦谷 昊慎



全道大会での当麻中生の活躍を
期待しています！

<教育目標> 学んだことを活用し 確かな力を身につける生徒 思いを交流し合い 価値を創造する生徒 率先して行動し 成長を実感する生徒

柏ヶ丘

令和5年7月21日
当麻町立当麻中学校
令和5年度学校通信 NO.4

令和5年度の重点目標

「基礎・基本の定着を図る」 確かな学力、挨拶、返事、適切な言葉遣い
「自己決定力を育む」 自分で考え、決めて、実行し、その行動に責任をもつ

夏休みの過ごし方について

当麻町立当麻中学校長
巽 佳奈恵

学校は7月21日に終業式を行い、8月17日までの27日間の夏休みに入ります。暑い日が続きますので、熱中症に十分気をつけるとともに、様々な感染症対策(手洗いや換気など)を行い、健康に27日間を過ごしてほしいと思います。

さて、標題の「夏休みの過ごし方について」、私の考えを述べます。1つでも参考になればと思います。生徒の皆さんは、既に、夏休みの課題が提示され、27日間の夏休みをどのように過ごすのか、計画し、夏休みに突入します。計画通りに実行することができる人もいれば、なかなか計画通りに実行できない人もいます。小学校1年生からこれまでの夏休みをどのように過ごしてきたかを思い返してみてください。特に、夏休み最終日にたいへんな1日を過ごしたり、2学期の始業式に課題が終わってなくて学校に行くのが嫌だなど思った経験のある人はいませんか。そのような経験のある人はぜひ、以下の内容を参考にしてみてください。

1つめ・・・やる気について

「やる気」がでないから「面倒だな・・・」「今日は気分がのらない」「明日から頑張ろう」と先延ばしにしてしまうことは誰にもあることだと思います。やる気は「よし頑張るぞ!!」と気持ちが前向きになるのを待っていても、そう簡単に出てくるものではないのです。**やる気が出ないときこそ、まず、1問解いてみる、机に向かってみる、ことが大事です。**実際に行動に移すことで、やる気が出てきます。やる気がないときこそ、**行動に移すことが大事です。**

2つめ・・・計画にはゆとりの時間を含めること

計画を立てるときにありがちなことが、取り組む内容がきっちり決まっています、スキマや余裕がないことです。例えば、午前9時～11時を学習予定時間と設定し、その中で数学の計算練習30分、英語の長文問題30分、国語の漢字練習20分に取り組む計画を立てたとします。計画上では40分間のゆとりがありますから、休憩しながら、じっくり取り組む事ができるはずです。**詰め込み過ぎにならない、ゆとりのある計画を立てることで、効率よく学習することができます。**

3つめ・・・3日～5日ごとに計画の見直しをすること

本当は、毎日1日の振り返りをして、明日はこうしよう、と計画を見直すのがベストですが、少しゆるめの感じで、3～5日分をまとめて振り返り、次の3～5日をどう過ごすか見直すことを提案します。大事なのは、見直すことです。最初に立てた計画を何が何でもやり通すのではなく、**少しずつ見直し、改善して取り組むことが大事です。**

以上3点、あくまでも参考にしてもらえたら、うれしいです。27日間があつという間に過ぎてしまわないように、1日1日、1時間1時間を大切に過ごしましょう。保護者の皆様、地域の皆様も日々の生活の中で、何かの参考になったら幸いです。

今後とも、教育活動へのご理解・ご支援・ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

令和5年度北海道中学校体育大会

第44回北海道中学校ソフトテニス大会

7月28日(金)～7月30日(日) *個人戦:7月30日(日)

帯広市健康の森テニスコート
個人戦 3年 水口結愛 2年 佐藤杏咲ペア出場

第51回北海道中学校柔道大会

7月27日(木)～7月28日(金)

千歳市開基記念総合武道館
女子団体戦 3年保里 和風 3年扇谷心々菜
2年葛岡 桜華

女子個人戦 3年保里 和風 3年扇谷心々菜

3年生の体験学習から…かたるべの森での交流学習会



6月30日(金)、3年生は、かたるべの森で交流体験学習会を行いました。

この学習は、さまざまな人たちと一緒に活動することを通して、他を思いやる心を育てるとともに、ノーマライゼーションの大切さを理解することを目的に行いました。また、かたるべの森での活動は、森林の中で行い、自然の姿を肌で感じることがきます。これは健やかな成長を促す「木育」にもつながっています。3年生は野外での奉仕活動や交流活動に意欲をもって取り組みました。様々な人とのかかわり方やコミュニケーションの取り方を体験的に学ぶとともに、地域社会に参画、貢献する意義を学ぶ貴重な学習になりました。

当麻中学校では、このあとも、1、2年生において、学年に応じた活動内容でかたるべとの交流学習を行います。

卒業後の進路と向き合う機会として、7月4日(火)に旭川市内5校の私立高校と旭川高専の担当者をお招きして説明会を開催しました。3年生にとっては、2学期に行われる各高校の体験入学・オープンスクールの参加に向け、事前に情報を得る機会になりました。3年生は、今後、自分自身を客観的にとらえ、将来の進路について真剣に考える機会が増えてきます。

また、説明会には多くの保護者の皆様のご参加をいただきました。お忙しいところ、ありがとうございました。



私立高校高専説明会 R5.0704

修学旅行報告会

～学習の成果を仲間と発表し合う～

6月28日(水)の参観日に、3年生は修学旅行の報告会を行いました。生徒たちは、班の研修テーマをもとに、調査したことや体験したことなど学習の成果を発表し合い、互いの成果を知ることによって学習を深めていました。本校では、このような学習課題をもとに調査、発表活動を通して、学びに必要な能力を身に付けています。



当中生の活躍光る 中体連上川代表決定戦

7月7日(金)から中体連上川代表決定戦が上川管内各会場で開催され、熱戦が繰り広げられました。地区大会で勝ち抜いた選手たちが、高い技術力と精神力を発揮し、真剣に競技しました。地区の代表として大会に出場した当麻中学校の選手たちは、全力で競技に立ち向かい、その勇姿は、決して恥ずかしくない「開拓魂」が感じられ立派でした。結果はさておき、日頃の練習の成果を十分に発揮することができました。全道大会へ駒を進めた選手たちの活躍を大いに期待します。



写真は、ソフトテニス女子個人戦で第2位となった水口・佐藤ペア(上)と、女子柔道団体の優勝を決めたメンバー(左)です。全道大会でも開拓魂を発揮し活躍することを期待します。



「少年の主張大会」優秀賞受賞

7月10日(月)に旭川市で「少年の主張」上川地区大会が開催され、当麻中学校から出場した3年生の七戸美心さんが優秀賞を受賞しました。七戸さんは、日常生活で感じた男尊女卑の考えから、ジェンダーフリーの社会の実現について、中学生の視点から自分の考えを力強く発表しました。その堂々とした姿勢は聴衆者の心を引きつけていました。この大会は、旭川市を除く上川管内全ての市町村の代表生徒が出場しました。

七戸さんは、全道大会の出場にはあと一歩及びせんでしたが、優秀賞という大変立派な成績を残しました。限られた時間の中、一生懸命に練習を積み重ね、頑張った成果を十分に発揮することができました。



当麻町はこれから小中一貫教育を推進します

「義務教育終了時の姿」 ふるさとに誇りをもち、仲間とともに未来を切り拓く子ども

薬物乱用防止・ネット犯罪防止教室

7月19日(水)に旭川東警察署のサポートセンターの方を講師に招き、ネット社会に潜む危険や、薬物の恐ろしさを学びました。また、いじめに関する講話もあり、命の大切について考える機会になりました。今回の学習は実際の生活に生かし、望ましい行動をとってもらいたいと思います。

